

**本資料の情報に関する注意**

本資料には試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示している。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、可否を示すものではない。

## 安定性試験

### (無包装状態)

# ピコスルファートナトリウム錠 2.5mg 「日医工」

**無包装状態の安定性試験**

ピコスルファートナトリウム錠 2.5mg「日医工」の無包装状態における安定性を検討した結果、25℃・75%RH の条件において、2週間後に溶出性の試験項目が規格外であった。

40℃、曝光下の条件における各試験項目は全て規格内であった。

試験期間：2008/10/27～2009/2/5

● 無包装 40℃ [遮光・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間			
		開始時	2週	1ヵ月	3ヵ月
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	BU16C1	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
溶出性 (%) n=6 ＜15分, 80%以上＞	BU16C1	82.8～101.5	85.3～92.9	84.8～102.0	80.5～95.8
含量 (%) ※ n=3 ＜90～110%＞	BU16C1	101.0～101.2	100.9～101.4	101.1～101.7	100.8～101.5
(参考値) 硬度 (N) n=10	BU16C1	44～53	39～53	44～59	43～53

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 25°C, 75%RH [遮光・開放]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間			
		開始時	2 週	1 ヶ月	3 ヶ月
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	BU16C1	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 80%以上＞	BU16C1	82.8～101.5	<b>56.7～84.2</b> <sup>※2</sup>	<b>51.3～74.8</b>	<b>49.2～55.2</b>
含量 (%) <sup>※1</sup> n=3 ＜90～110%＞	BU16C1	101.0～101.2	101.1～101.2	100.5～102.0	99.6～101.7
(参考値) 硬度 (N) n=10	BU16C1	44～53	33～41	35～44	35～45

※1：表示量に対する含有率 (%) ※2：5/6 錠が不適合のため、規格を逸脱した。

規格外：太字

● 無包装 室温, 曝光量 120 万 Lx・hr [D65 光源, 気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	総曝光量			
		開始時	40 万 Lx・hr	80 万 Lx・hr	120 万 Lx・hr
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	BU16C1	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 80%以上＞	BU16C1	82.8～101.5	85.2～96.9	86.5～92.4	89.5～100.4
含量 (%) <sup>※</sup> n=3 ＜90～110%＞	BU16C1	101.0～101.2	101.5～102.2	101.6～101.7	101.1～102.1
(参考値) 硬度 (N) n=10	BU16C1	44～53	48～64	48～69	45～57

※：表示量に対する含有率 (%)